

令和2年度までのバリアフリー基本方針の整備目標に照らした集計結果概要
(令和4年3月31日現在)

参考

本資料は、令和2年度までのバリアフリー基本方針に基づく整備目標に合わせて令和3年度末及び令和2年度末の実績値の集計を行ったものである。(集計結果は参考値)
なお、実績値については、平成30年3月以降に複数回改正されている「公共交通移動等円滑化基準」の改正前の基準をもって適合率を判断している。

○ 旅客施設(1日当たりの平均的な利用者数が3,000人以上のもの)

〈段差の解消〉 ^{※1}		旅客施設全体 ... 95.4% (R2年度末95.1%)					
(目標値:100%/R2年度末)	総施設数		移動等円滑化基準(段差の解消)に適合している旅客施設数		総施設数に対する割合		
	R3年度末	R2年度末	R3年度末	R2年度末	R3年度末	対前年度増減	R2年度末
鉄軌道駅	3,298	3,251	3,148	3,090	95.5%	0.5	95.0%
バスターミナル	38	36	35	34	92.1%	-2.3	94.4%
旅客船ターミナル	5	8	5	8	100.0%	0.0	100.0%
航空旅客ターミナル	20	16	20	16	100.0%	0.0	100.0%
計	3,361	3,311	3,208	3,148	95.4%	0.3	95.1%

〈視覚障害者誘導用ブロックの設置〉 ^{※2}		旅客施設全体 ... 96.9% (R2年度末97.2%)					
(目標値:100%/R2年度末)	総施設数		移動等円滑化基準(誘導用ブロックの設置)に適合している旅客施設数		総施設数に対する割合		
	R3年度末	R2年度末	R3年度末	R2年度末	R3年度末	対前年度増減	R2年度末
鉄軌道駅	3,298	3,251	3,196	3,158	96.9%	-0.2	97.1%
バスターミナル	38	36	35	35	92.1%	-5.1	97.2%
旅客船ターミナル	5	8	5	8	100.0%	0.0	100.0%
航空旅客ターミナル	20	16	20	16	100.0%	0.0	100.0%
計	3,361	3,311	3,256	3,217	96.9%	-0.3	97.2%

〈障害者用トイレの設置〉 ^{※3}		旅客施設全体 ... 92.0% (R2年度末92.1%)					
(目標値:100%/R2年度末)	総施設数 ^{※4}		移動等円滑化基準(障害者用トイレの設置)に適合している旅客施設数		総施設数に対する割合		
	R3年度末	R2年度末	R3年度末	R2年度末	R3年度末	対前年度増減	R2年度末
鉄軌道駅	3,126	3,074	2,880	2,832	92.1%	0.0	92.1%
バスターミナル	29	27	22	22	75.9%	-5.6	81.5%
旅客船ターミナル	5	8	5	8	100.0%	0.0	100.0%
航空旅客ターミナル	20	16	20	16	100.0%	0.0	100.0%
計	3,180	3,125	2,927	2,878	92.0%	-0.1	92.1%

※1 「段差の解消」については、バリアフリー法に基づく公共交通移動等円滑化基準第4条(移動経路の幅、傾斜路、エレベーター、エスカレーター等)への適合をもって算定。

※2 「視覚障害者誘導用ブロックの設置」については、バリアフリー法に基づく公共交通移動等円滑化基準第9条への適合をもって算定。

※3 「障害者用トイレの設置」については、バリアフリー法に基づく公共交通移動等円滑化基準第13条～15条への適合をもって算定。

※4 障害者用トイレの総施設数については、便所を設置している旅客施設を計上。

○ 車両等^{※1}

	車両等の総数		移動等円滑化基準に適合している車両等の数		車両等の総数に対する割合		
	R3年度末	R2年度末	R3年度末	R2年度末	R3年度末	対前年度増減	R2年度末
鉄軌道車両 (目標値:約70%/R2年度末)	52,535	52,645	40,994	40,027	78.0%	2.0	76.0%
ノンステップバス(運用除外定期車両を除く) (目標値:約70%/R2年度末)	45,496	46,226	29,779	29,489	65.5%	1.7	63.8%
リフト付きバス等(運用除外定期車両) (目標値:約25%/R2年度末)	10,961	11,688	661	674	6.0%	0.2	5.8%
貸切バス ^{※2} (目標値:約2,100台/R2年度末)	—	—	1,157	1,066	—	—	—
福祉タクシー (目標値:約44,000台/R2年度末)	—	—	42,622	41,464	—	—	—
旅客船(一般旅客定期航路事業の用に供する船舶及び旅客不定期航路事業の用に供する船舶) (目標値:約50%/R2年度末)	666	668	366	356	55.0%	1.7	53.3%
航空機 (目標値:約100%/R2年度末)	620	641	620	639	100.0%	0.3	99.7%

※1 「移動等円滑化基準に適合している車両等」は、各車両等に関する公共交通移動等円滑化基準への適合をもって算定。

※2 貸切バスの令和2年度末実績値については、再集計の結果、過去に公表した数値から修正している。